

# 第73回 コンパス薬局藤沢 スキルアップ勉強会

2021.12.7

## 『ツイミーグ錠 500mg』

大日本住友製薬株式会社 川口様

場所：コンパス薬局藤沢

参加者：沢先生、内科職員さん、熊山ともみ、木村亜希子、上野香奈子、藏田桃子、  
吉井智子、岩橋好美、隅山穂子、鈴木亜湖、井上栞里、鈴木里菜

既存の経口血糖降下剤とは異なるテトラヒドロトリアジン構造を有する新しいクラスの経口血糖降下剤ツイミーグ錠について今回勉強した。

### 【効能・効果】

2型糖尿病

### 【用法・用量】

通常、成人にはイメグリミン塩酸塩として1回1000mgを1日2回朝、夕に経口投与する。

### 【禁忌】

1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 重症ケトーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1型糖尿病の患者
3. 重症感染症、手術前後、重篤な外傷のある患者

### 【副作用】

- ・ 重大な副作用：低血糖
- ・ その他：悪心、下痢、便秘（1～5%未満）等

### 【特徴】

・ ミトコンドリアへの作用を介して、グルコース濃度依存的なインスリン分泌を促す隣作用と、肝臓・骨格筋での糖代謝を改善する隣外作用（糖新生抑制・糖取込み能改善）の2つのメカニズムにより血糖降下作用を示す。

・国内臨床試験において良好な有効性、安全性に関するデータが得られており、2型糖尿病における単剤およびインスリンを含む他の血糖降下剤との併用によるすべての血糖降下療法において幅広く使用できる。

#### 【考察】

ツイミーグ錠は異なる2つのメカニズムにより血糖降下作用を示すため、2型糖尿病発症の成因がインスリン分泌低下あるいはインスリン抵抗性亢進のいずれであっても血糖降下作用を期待できる薬剤である。

2型糖尿病における単剤および他の血糖降下剤との併用によるすべての血糖降下治療へ幅広く使用できるため、2型糖尿病における治療の選択肢が広がると考えられる。

血糖降下剤併用時には低血糖症状、また類似骨格を有するメトホルミンとの併用時には悪心、下痢が比較的出やすいので注意の指導が必要である。

#### 【よくある質問】

Q. ツイミーグはメトホルミンと類似骨格を有するが、乳酸アシドーシスの副作用は？

A. メトホルミン錠にある mGPDH 抑制作用がツイミーグ錠にはないため、乳酸を基質とした ATP 合成を阻害せず、乳酸アシドーシスを起こしにくい。副作用報告としてもなかった。

Q. 割って服用できるか？

割線はない。推奨はしていないが、大きな品質変化はない。